



横田高等学校 新校舎完成と創立90周年を祝う

(写真提供:横田高等学校)

横田高等学校新校舎の竣工式と創立九十周年記念式典が、五月一日に行われました。同校は大正八年に仁多郡立農学校として創立。県立横田農学校、県立横田農林学校を経て、昭和二十三年に現在の校名になりました。現在の校名になってからの卒業生は約一万二千人を数え、郡内唯一の県立高校として、地域との絆を大切にしている高校として、地域に愛されています。

この日は、各式典のほか、記念トークショー、記念植樹などが行われました。

「ホッケーの活躍を称え」 「青春の想い」像除幕式

竣工式・九十周年記念式典に先立ち、校舎玄関前で、定礎式と、横田高校の名声を全国に広めるきっかけとなったホッケー競技での活躍を称え製作された「青春の想い」像の除幕式が行われました。式で、男子ホッケー部主将の藤原良さん(三年)は、「先輩方の活躍によって製作されたこの銅像を思い、横田高校の名を胸に一層頑張りたいです」と製作へのお礼を述べ、



玄関前に立つ「青春の想い」像

これまでの活躍の象徴である「青春の想い」像を前に、決意を新たにしていました。

竣工式 創立九十周年記念式典

同校第一体育館で行われた式典には、多くの来賓・関係者をはじめ、在校生、卒業生など約五百人が出席。新校舎竣工と創立九十周年という二



式典の様子

この大きな節目を迎えたことを祝いました。新校舎の改築事業費は約九億七千万円。延べ床面積約三千平方メートルで、断熱性能に優れた外壁により安全・快適な学習環境が確保されたほか、生徒面談室と教育相談室設置による相談機能の強化、バリアフリー化が施されています。式典では、佐藤勇人校長が「今日を機に、自分の歩んできた道を振り返り、本校や地域の歴史を学び、それを整理しながら新しい未来を創造する糧としなければならない。そして全員が高い志と自他を愛する心を持ち、ふるさとの未来に貢献できる社会人になることを強く願います」とあいさつされました。また、九十周年記念式典実行委員長の井上町長は、「横田



挨拶する佐藤校長

高校と生徒の存在が地域活力の原動力となるよう、皆さんの躍動感溢れる青春の輝きと元気を発信し、益々充実・発展することを願います」とあいさつされ、校舎竣工を祝うとともに、学校と生徒たちの活躍と成長を願いました。

生徒たちの強い決意

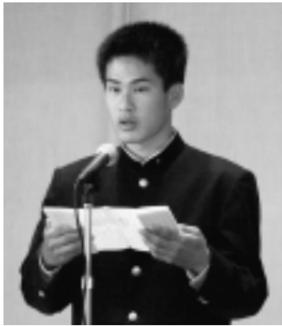
竣工式、九十周年記念式典では、それぞれ生徒代表によるお礼と決意の言葉が述べられました。

竣工式 鉄池清美さん(三年)



「校舎建設にあたり、本校のために温かな力を貸していただいた方々への感謝を胸に、その気持ちへ答えるために日々精進し、社会に貢献できる人間になっていく決意です」

創立九十周年記念式典 石原和樹さん (生徒会長・三年)



「三月に起こった東日本大震災の被災地では、これまで当たり前だった生活が失われ、創立九十周年を迎えたことはとても貴いこと。これからも地域との絆を持ち続け、横田高校が今もここにあり、幸せを思いながら、伝統と歴史を次の代につないでいきます」

【記念トークショー】 武田鉄矢さんと 杉田かおるさん

「生徒たちに贈ることば」式典の後には、俳優の武田鉄矢さんと女優の杉田かおるさんを迎え、「武田鉄矢からの贈ることば」と題したトークショーが行われました。

ステージに二人が登場すると、会場には大きな歓声が沸きあがりました。武田さんと杉田さんは、奥出雲の食や伝統、神話について話す中で東日本大震災に触れ、「東京には何でもあると思っていたが、地方がなくなると東京からは何もなくなってしまうということが、今回の震災でわかった」と地方の存在の大切さを生徒たちに語りかけました。



楽しいトークの中にも生徒たちへの強いメッセージ

また武田さんは、大好きな坂本龍馬、西郷隆盛や大久保利通などの歴史上の人物とその出身地を引き合いに出し、「日本を変える力がある若者がいたのは地方だ。その意味で君たちは日本を変える力を持っている」と将来を担う生徒たちにエールを贈りました。

安心して子どもを産み育てるまちを目指し、今年度から開始した「出産祝金支給事業」。この事業では、子育てにおける保護者の経済的負担を軽減するという目的のほか、町の宝として生まれ、育ててきた赤ちゃんを皆で支えているというメッセージを込め、町内の店舗事業所で使用可能な商品券(千円分)が贈られます。

ご出産おめでとうございます 出産祝い支給第一号



贈呈式の様子(お祝いを受ける松崎さん)

四月二十六日には、その支給第一号となつた松崎心晴ちゃん(三成)とご両親への贈呈式が役場仁多庁舎で行われました。心晴ちゃんは、松崎竜弥さんと妻・千春さんの第一子として四月六日に出生。十二日

たが、支給第一号となり、とてもうれしい。このような支援があるなら、出産や子育てに一層頑張りたい」と喜びを語りました。